



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.51

Edition September 26th, 2017

IOC総会（リマ）

2024年はパリ、2028年はロサンゼルス

9月13日（水）～16日（土）、ペルー・リマでIOC総会が開催され、WKFを代表してエスピノス会長と共に出席しました。また、フランス空手連盟のディディエ会長もフランスオリンピック委員会委員として参加しました。

IOC総会では、すでに広く報道された通り、2024年のオリンピック開催都市がパリ、2028年がロサンゼルスに決定しました。2大会分の開催地を同時に採択する異例の方法が取られました。

2024、2028年大会の実施競技は、2020年東京大会と同じ28競技とし、2024年の種目の詳細については2020年12月に決めることとなりました。

つまり空手は、2024年大会においては2020年同様、「追加種目」を目指すこととなりますが、その選考スケジュールや選抜方法など、詳細は全くの白紙状態です。まずはパリのオリンピック組織委員会と鋭意交渉し、パリからIOCに追加種目として提案してもらう必要があります。

IOC役員人事

その他の主要決議としては、IOC副会長のジョン・コーツ氏（オーストラリア）が退任し、アニタ・L・デフランツ氏（アメリカ）が新たに就任しました。

コーツ氏は副会長職からは退きましたが、東京オリンピック調整委員長としての仕事は2020年大会終了まで継続します。



（上）リマにてエスピノス会長と。2016年IOC総会で空手がオリンピック種目に正式採用されてから早や1年が経ちました。

（下）フランスNOCレセプションにて、左から奈藏、ディディエ会長、エスピノス会長、IWGAホセ会長。

さらに、同様の理由で日本オリンピック委員会・竹田恒和会長のIOC委員としての定年任期が2020年まで延長されることが決議されました。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔 入

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp